

い え べん

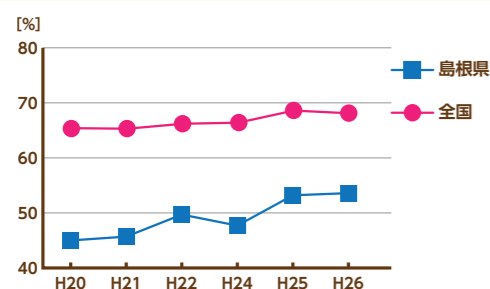
家で勉強する！主体的な学びをしまねに

平成26年度
家勉強充実・授業改善プロジェクト
今後の取組に生かす！！

SHIMANE Board of Education IEBEN PROJECT

島根県の児童生徒の現状 【全国学力・学習状況調査生徒質問紙から】

平日学校以外で1時間以上勉強する中学校3年生生徒の割合の推移
(学習塾や家庭教師含む)



まだまだ全国平均には及ばないが平成24年度から6%も上昇じゃ！
すべてのしまねの子供たちに、学ぶことの楽しさをもっともっと知ってもらいたいものじゃ！



【全国学力・学習状況調査クロス集計結果(文部科学省資料)から】 学習への興味関心や家庭学習の取組が望ましい状態になる学習や指導

●指導過程の工夫

- 「ねらい」「振り返り」のある学習
- ねらいをもった言語活動
- 考えを引き出したり思考を深めたりする発問や指導
- 発言や活動時間の確保
- よい点や可能性を伝える評価
- 学級全員で取り組んだり挑戦したりする課題やテーマに協同的に取り組む
- 学級やグループで話し合う活動
- “総合的な学習の時間”での探究活動
- 目的に応じて話す、聞くといった指導
- 言語活動に学校全体で取り組む

●指導内容の工夫

- 学習方法に関する指導
- 本やインターネットでの調べ方が身につく指導
- 資料を使って発表ができるような指導
- 調べたこと考えたことを分かりやすく文章に表す指導
- 授業や朝・終礼などでの地域や社会の問題の取り上げ
- 発展的な学習
- 調べたり文章を書いたりする宿題

学習への意欲を高め、家庭学習に積極的に取り組む態度を育むヒントになるのよ。



平成27年3月
島根県教育委員会

みんなで高まる！家勉強充実につながる環境作り！



蔵木中学校:定期テスト前学習会 吉賀中学校:宿題黒板

1 校内の連携

教職員が一丸となって、生徒の学びを支援していくことが大切です。

取組	効果
学習計画の相談やノート点検体制の構築	担任や教科担任だけでなく、全教職員が生徒の学びに寄り添うことで、生徒が安心感を抱くことができ、家庭学習に主体的に取り組むことにつながりました。
授業研究	教職員の、教科の枠を超えた授業改善への意識が高まりました。
ハード面の整備	プリントボックスや宿題提示用のボード、空き教室を利用した学習ルームの設置等により、学習に取り組みやすくなりました。また学校全体で学習を大切にしようという意識が高まりました。



(左)蔵木中学校:家庭学習記録シート (右)吉田中学校:流れをつかって「家勉強」カード

2 学校と家庭の連携

家庭学習の充実には、家庭との連携が不可欠です。

取組	効果
生活習慣についての調査	保護者のメディアに対する対応が改善されるなど、
総会、懇談会での呼びかけ	家庭と一体となって家庭学習の大切さや生活リズムを整えることへの意識づけにつながりました。
学校便りや学級通信	生活習慣調査は教育相談への活用にも役立ちます。



邑智中学校:「ノーマディアの日」ののぼり

3 小・中の連携、市町村内の連携

校区で、市町村で育てたい子供の姿を共有して取り組むことで、様々な取組の効果が高まります。

取組	効果
校区や市町村での一斉ノーマディアデー	中学校のテスト期間にあわせて校区や市町村一斉で行うなど、実施時期の工夫をすることで、家族そろってノーマディアに取り組むことにつながりました。
中学校区合同の職員会・研修会、校長会等での報告	小・中学校の教員がお互いの取組について知ることができ、小・中の指導につながりをもたせることが意識づけられました。

平成26年度 家勉充実・授業改善プロジェクトでは
6つの市町の8つの中学校が家庭学習を充実させる実践研究に取り組みました！

家庭学習充実につながる取組のポイント！



意欲と習慣が
相互に関わり合って
家庭学習の充実につな
がるのじゃ

- 実践地域及び実践校**
- 雲南市 雲南市立吉田中学校
 - 浜田市 浜田市立浜田東中学校
 - 江津市 江津市立江東中学校
 - 美郷町 美郷町立邑智中学校
 - 益田市 益田市立益田東中学校 益田市立美都中学校
 - 吉賀町 吉賀町立吉賀中学校 吉賀町立蔵木中学校



● 意欲を高める授業改善！

1. 授業がわかる！

取組	成果
家庭学習を生かした授業	理解が深まり、新たな疑問が生まれました。探究的な取組が理解と能力の定着をもたらします。
ユニバーサルデザインの授業づくり	個に応じた支援が、すべての生徒の学習を保障することにつながりました。

- POINT!**
・ドリル的な課題だけでなく、家庭でじっくり考える課題に取り組み、その成果を授業で活用することが大切です。
- POINT!**
・個に応じた指導は、発展的な課題に取り組みたい生徒にも必要です。
・すべての教科において発展的な学習を示すことは可能です。

2. 学習が楽しい！

取組	成果
「見通し」「振り返り」のある学習	「見通し」「振り返り」学習により学習内容が身につく、学習への意欲が高まりました。
探究的、発展的な学習	新しいものに関心をもち、追究していこうとする気持ちが高まりました。

- POINT!**
・「事実の羅列」「覚えるだけ」の授業から脱却し、重点を押さえたうえで「揺さぶり、意味づけ」の場面を設定した授業を展開することが大切です。学習意欲の高まりが、家庭での自主的な学習につながります。
- POINT!**
・総合的な学習の時間をはじめ、各教科で探究的な学習を展開していくことが大切です。

3. できるとうれい！

取組	成果
評価の工夫	「挑戦してみよう」「達成感を味わいたい」といった気持ちが高まりました。
ノートやレポートの掲示	自分の努力の成果が、友達の取組に影響を与えることで、意欲が高まりました。

- POINT!**
・お互いの取組を認め合い励まし合う評価活動が、生徒の自己有用感や内発的動機付けを高めます。
- POINT!**
・掲示物への教師のコメントは、生徒の意欲向上はもとより他の生徒の取組の改善につながります。

● 家庭学習を習慣づける取組！

1. やり方を見つけて！

取組	成果
手引きの活用	教員の共通理解により指導の一貫性が生まれるとともに、教科ごとの効果的な学習方法が明確に示されました。
自主学習ノートの指導	取り組み方がわかることで、意欲が高まりました。

- POINT!**
・継続的に指導することが大切です。
・小学校と連携することで、習慣化が促進されます。
- POINT!**
・こつこつ取り組む姿を認め、その取組の成果が実感できる仕掛けがあると、より効果的です。
・ノートコンテストなど、いいノートに触れる機会を設けることも、習慣づけや意欲の高まりにつながります。

2. 計画的に取り組んで！

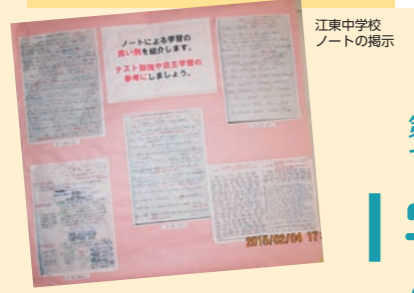
取組	成果
学習計画を立てる！	取り組む内容が可視化されることで、家庭学習に取り組みやすくなりました。
講演会の実施！	地道に学習に取り組むことや目標に向かって努力することの大切さに気付くことができました。

- POINT!**
・教師と相談する時間を定期的に設けることで、自分の取組に自信が生まれます。
・無理のない計画が立てられるように助言することが必要です。
- POINT!**
・キャリア教育の視点を取り入れ、地域で活躍されている方や上級学校で学んでいる方から話を聞くことも有効です。

3. 成果の確認！

取組	成果
家庭学習と連動したテスト	宿題と連動したミニテストで、こつこつ取り組むことの大切さが実感できました。 長期休業明けの一斉テストの予告により、内容を把握し見通しがもてたことで、家庭学習に取り組みやすくなりました。

- POINT!**
・継続が大切です。無理なく実施できるよう、時程の見直しや宿題の出し方といった工夫が必要です。
- POINT!**
・取組の成果がよく見えるので、生徒がやりがいを感じやすくなります。一方で、学習に困難を抱える生徒に対する配慮が必要です。



第2期しまね教育ビジョン21で整理する

学力とは

(学ぶ力・学んだ力)

第2期しまね教育ビジョン21では、「学力」を図のように整理しています。家勉充実、図中の「学ぶ力」が発揮されている1つの姿と言えます。

「身に付けなければその後の学習に影響を及ぼす」「実生活において不可欠であり常に活用できる」知識、技能は、他の力の基盤となるものです。



身に付けた知識、技能をもとに、「自分で考え、判断し、表現する力」や「自分で課題を見つけ、追究していく力」です。これからの社会を生き抜くために必要な力です。

学習意欲などの「学ぶ力」は、生涯にわたって学び続けようとする原動力になります。「学ぶ力」を育てることで「学んだ力」を高め、それが新たなステージの「学ぶ力」を生むという好循環を確立することが、子どもたちの限りの力を伸ばすことにつながります。

